

マザーズハローワーク事業の概要

令和4年度予算案：40億円（40億円）

- 子育て中の女性等に対する就職支援を強化するため、専門支援窓口となる「マザーズハローワーク」「マザーズコーナー」を設置。
- 子ども連れで来所しやすい環境を整備し、求職者の状況に応じた担当者制の個別支援を行うほか、仕事と子育てが両立しやすい求人の確保、再就職に資する各種セミナー、地域の保育関連情報の提供等を実施。

設置箇所

○ マザーズハローワーク

全国 21箇所 ハローワークと別に専門施設として設置

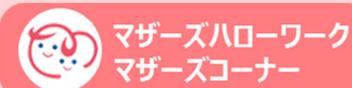
札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、渋谷区、荒川区、立川市、横浜市、相模原市、新潟市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、福岡市、北九州市、熊本市に設置。

○ マザーズコーナー

全国 185箇所（令和4年度新規設置箇所含む）

マザーズハローワーク未設置地域であって、県庁所在地等の中核的なハローワーク内に設置。

※キッズコーナー、ベビーチェア等を設置し、子ども連れで来所しやすい環境を整備



支援内容

・一人ひとりの状況に応じた きめ細かな就職支援

担当者制・予約制による職業相談・職業紹介、求職者の状況に応じた就職実現プランの策定により、きめ細かな就職支援を実施。

・仕事と子育てが両立しやすい求人の確保・提供

仕事と子育てが両立しやすい求人（※）を確保し、求職者に情報提供。

※「勤務時間が保育施設の送迎に対応できる」「子どもの急な病気や学校行事の際に柔軟に休暇がとれる」等

・再就職に資する各種セミナーの実施

就職活動に向けた心構え、面接対策、パソコン講習など、再就職に資するセミナーを実施。

・保育関連情報の収集・提供

地方公共団体の保育行政等と連携し、地域の保育所・子育て支援サービスに関する情報を収集・提供。

